

飯豊連峰保全連絡会 ニュースレター

(このニュースレターは飯豊連峰保全連絡会の会員各位とこれまでの活動等に出席頂いた皆様にお送りしています)

発行者：飯豊連峰保全連絡会

■飯豊連峰保全連絡会 第 8 回会合の概要について

平成 24 年 2 月 18 日（土）9：30～、山形県小国町のおぐに開発総合センターにて、飯豊連峰保全連絡会第 8 回会合が開催されました。

会合では、草月平で行われた合同保全作業の報告と各団体からの活動報告についての情報交換、また来年度の活動の検討等が行われました。

飯豊連峰保全連絡会が行う平成 24 年度の活動としては、第 9 回会合を平成 24 年 6 月 26 日（火）、合同保全作業を天狗平ロッジをベースとして梶川尾根、丸森尾根にて同 9 月 22 日（土）～23（日）に実施することとなりました。

また、第 7 回会合で承認された飯豊連峰保全連絡会の下部組織「技術部会」設置にむけて、会則に、第 5 条（会の構成）「5. この会の下部組織として技術部会をおく。技術部会会員は代表が承認した者とする。」と追記されることが承認、これまで当会の活動に熱意を持って取り組まれてきた方々の中から、技術部会スターティングメンバー 17 名が選任され、メンバーからは意気込み等について挨拶が行われました。



平田代表の挨拶



技術部会メンバーから挨拶

■第 2 回飯豊連峰保全シンポジウムの概要について

同日午後からは「第 2 回飯豊連峰保全シンポジウム～原点を振り返り、明日への一步を踏みだそう～」が開催されました。このシンポジウムは、平成 20 年 2 月 23 日に設立された本会が今年で設立 5 年目を迎えるにあたって、これまでの活動を振り返り、設立趣旨を再認識することを目的に開催されたものです。

平田大六代表の開会挨拶に引き続き、「飯豊連峰保全連絡会の設立理念及び活動経緯」について、本間一人幹事から説明が行われ、「市民参加により見えてくる山の明日－環境保全における市民活動の意義－」について山形大学農学部（准教授）菊池俊一さんによる基調講演がありました。

講演では、庄内の海岸林や利尻山の登山道保全に携わった経験をもとに「自然を言葉で表現すると不確実性、非定常性である。市民、地域、管理者が協働し、順応的管理やフィードバック制御を実施することが大切」との考えが示されました。

続いてパネルディスカッションでは、菊池准教授のほか、加賀谷亮さん（つが桜山岳会、山都町

ふるさとガイド協会)、川端郁子さん(株式会社ニュージェック)、清水洋樹さん(小国山岳会)、中村義男さん(下越山岳会)、鳥居敏男さん(東北地方環境事務所長)の6名をパネラーに迎え、井上邦彦さん(NPO 法人飯豊朝日を愛する会)をコーディネーターとして、「これまでの保全活動の評価」、「これからの飯豊連峰の保全のあり方」についてそれぞれの立場から話題提供や意見交換を行い、会場を交えて活発なやりとりが行われました。



菊池准教授による基調講演



パネルディスカッション



会場からの意見



飯豊を語る会

シンポジウム後には、小玉川小中学校にて盛大に懇親会が行われ、翌2月19日にはNPO 法人飯豊朝日を愛する会主催の技術部会研修会「飯豊を語る会」が行われました。吉田岳さん(小国山岳会員・森林インストラクター)をコーディネーターとして、稲葉充さん(新潟県村上市出身・石油ガス資源探査に従事)からは「地質の視点から飯豊連峰を探る」、草刈広一さん(山形県小国町在住・環境省環境省希少野生動植物種保存推進員)からは「昆虫の視点から飯豊連峰を探る」についてご講義いただきました。

第8会合では、25団体47名、シンポジウムでは27団体77人、飯豊を語る会では20団体、40人の参加がありました。来シーズンも飯豊にかかわる方々と手を携えて飯豊連峰の保全活動を推進して行きたいと考えております。よろしくお願い致します。

■添付資料

- ・平成23年度 飯豊連峰 全体活動実施一覧表
- ・平成23年度 飯豊連峰 全体活動実施一覧図
- ・飯豊連峰保全連絡会 技術部会名簿
- ・会則(平成24年2月18日改訂版)

※ニュースレター等については、以下からもダウンロードできます。

<磐梯朝日国立公園>

<http://www.env.go.jp/park/bandai/index.html>

<上記HP内 各種資料>

<http://www.env.go.jp/park/bandai/data/index.html>

飯豊連峰保全連絡会

(事務局)羽黒自然保護官事務所(坂本、佐々木)
〒997-0141

山形県鶴岡市羽黒町荒川字谷地堰 39-4

TEL: 0235-62-4777

FAX: 0235-62-4537

E-mail: RO-HAGURO@env.go.jp

※今後連絡会からの案内等を電子データで受け取りを希望される方は、上記アドレスまで連絡下さい。